

※記載例を参照の上、ご記入ください。

(様式第3号)

企業・団体名( 高島産業株式会社 )

## SDGs達成に向けた具体的な取組 (要件2) 【R5.11.30様式改定】

カテゴリ	チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合選択入力	【予定】の場合選択入力	具体的な取組 (異などの取得認証があれば、併せて記載) 【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目																
						1 1.2 1.3 1.4 1.5 1.6 1.7 1.8 1.9 1.10 1.11 1.12 1.13 1.14 1.15 1.16 1.17	2 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 2.7 2.8 2.9 2.10 2.11 2.12 2.13 2.14 2.15 2.16 2.17	3 3.1 3.2 3.3 3.4 3.5 3.6 3.7 3.8 3.9 3.10 3.11 3.12 3.13 3.14 3.15 3.16 3.17	4 4.1 4.2 4.3 4.4 4.5 4.6 4.7 4.8 4.9 4.10 4.11 4.12 4.13 4.14 4.15 4.16 4.17	5 5.1 5.2 5.3 5.4 5.5 5.6 5.7 5.8 5.9 5.10 5.11 5.12 5.13 5.14 5.15 5.16 5.17	6 6.1 6.2 6.3 6.4 6.5 6.6 6.7 6.8 6.9 6.10 6.11 6.12 6.13 6.14 6.15 6.16 6.17	7 7.1 7.2 7.3 7.4 7.5 7.6 7.7 7.8 7.9 7.10 7.11 7.12 7.13 7.14 7.15 7.16 7.17	8 8.1 8.2 8.3 8.4 8.5 8.6 8.7 8.8 8.9 8.10 8.11 8.12 8.13 8.14 8.15 8.16 8.17	9 9.1 9.2 9.3 9.4 9.5 9.6 9.7 9.8 9.9 9.10 9.11 9.12 9.13 9.14 9.15 9.16 9.17	10 10.1 10.2 10.3 10.4 10.5 10.6 10.7 10.8 10.9 10.10 10.11 10.12 10.13 10.14 10.15 10.16 10.17	11 11.1 11.2 11.3 11.4 11.5 11.6 11.7 11.8 11.9 11.10 11.11 11.12 11.13 11.14 11.15 11.16 11.17	12 12.1 12.2 12.3 12.4 12.5 12.6 12.7 12.8 12.9 12.10 12.11 12.12 12.13 12.14 12.15 12.16 12.17	13 13.1 13.2 13.3 13.4 13.5 13.6 13.7 13.8 13.9 13.10 13.11 13.12 13.13 13.14 13.15 13.16 13.17	14 14.1 14.2 14.3 14.4 14.5 14.6 14.7 14.8 14.9 14.10 14.11 14.12 14.13 14.14 14.15 14.16 14.17			
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本			・「イクボス・温かボス宣言」において、ダイバーシティーの理解度を向上させ、差別を許容しない社風を育む取り組みをしている				5.1 5.2 5.5		8.5 8.7 8.8	10.2 10.3							16.1 16.2 16.7			
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本			・就業規則及び「ハラスメント防止方針」にてハラスメント防止のためのルールを設定し、運用している			5.1 5.2 5.5		8.5 8.8										16.1		
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本			・労働基準法を遵守し労災ゼロを目指し、多能工化を推進することで業務負荷の偏りがない職場づくりを推進している						8.5 8.8											
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本			・「イクボス・温かボス宣言」において、ダイバーシティーの理解度を向上させ、外国人労働者の技能・力量向上のための教育に注力している			4.4			8.7 8.8	10.2 10.3										
5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本			・毎月の労働安全委員会にて定期的な職場巡回を実施し、労働安全に関する課題について検討し、職場の安全や衛生環境を監視・監督している			3			8											
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本			心身の健康を維持するために、年1度ストレスチェックを実施し、必要に応じてカウンセラーに相談できる制度を運用している			3														
7	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本			・「イクボス・温かボス宣言」をしており、様々なバックグラウンドを持った社員が、職場におけるワークライフバランスを実現し多様な働き方ができるように取り組んでいる			5.1 5.5		8.5	10.2 10.3											
8	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本			・業務における教育訓練の促進と、教育費用助成制度により能力開発の範囲を広げる機会を提供している			4 5.5		8 9												
9	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本			・働き方改革の基準に準拠して、同一労働同一賃金を実現している			5.5		8.5	10.2 10.3											
10	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ			・人間ドック検診費用補助制度などにより、従業員の健康維持のための取り組みを行っている			3		8												
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本			・関連法令を遵守し、可能な限りサイクルを行うことで産業廃棄物の削減に取り組んでいる												11.6 12.4	14.1				
12	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本			・エネルギー使用量、温室効果ガス排出量は毎月集計し、経営層レベルまで報告・情報を共有することで削減に取り組んでいる					7.3							13					
13	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本			・電力消費量を削減するために、デマンド管理装置を各建物に設置し監視し、電力最適使用のためにピーク電力を抑制するルールを運用している					7.2 7.3							12.4 13.3					
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本			・関連法令を遵守するために、必要な規程を作成しルールに則った運用をしている			3.9		6.3							11.6 12.4					

カテゴリ	チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合選択入力	【予定】の場合選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目														
						1 ISO14001 認証取得	2 ISO14001 規格	3 ISO14001 規格	4 ISO14001 規格	5 ISO14001 規格	6 ISO14001 規格	7 ISO14001 規格	8 ISO14001 規格	9 ISO14001 規格	10 ISO14001 規格	11 ISO14001 規格	12 ISO14001 規格	13 ISO14001 規格	14 ISO14001 規格	15 ISO14001 規格
環境	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本			・ISO14001規格の認証取得しており、環境に配慮した製造活動をしている。毎年工場周辺の清掃活動を実施し、生態系維持の為の活動を行っている							6.6							15	
	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本			・サプライヤーと顧客と協働で、納品時の通い箱化を推進しており、廃棄物の削減に取り組んでいる													12.5	14.1	
	【水の管理】 ・水资源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ			・使用量を毎月集計し、経営層レベルまで報告・情報を共有することで、有効利用及び削減活動を実施している					6.4 6.6										
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ			・ISO14001規格の認証取得し運用をしている		3.9			6	7						12	13.3	14	15
	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ			・ホームページ上で情報を公開しています。												12.6			
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ			・一部の建物に太陽光パネルを設置するなど、再生可能エネルギーの活用をしている						7.2					13				
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ			・グリーン調達ガイドラインに則った調達に努めている											12.2	13	14	15	
公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本		【予定】	・「企業行動規範」を設定し、社内に周知するとともに、ホームページ上で公開していく															16 16.5
	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本		【予定】	・「企業行動規範」を設定し、社内に周知するとともに、ホームページ上で公開していく															16
	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本			・知的財産権の保護と侵害防止のために、利害関係者間の取引における契約時には明確な取り決めを定め遵守していく					8.2 8.3	9									
	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本			・「個人情報保護規定」を設定し、社内に周知するとともに、ホームページ上で公開している。															16
	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ			・利害関係者からの調査の要望があれば協力していく															16
	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ			・取引業者との対話を通じ、SDGsへの取組の認識を共有し、協働で取り組めることがある場合は積極的に実施するよう努めていく			5			8		10		12	13	14	15	16 17	
	【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5～追加) ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している	基本			「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している。		3					8	9	10						17



上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組		具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。）

・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくりエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）

○ この「要件2」は、ISO26000（※1）、RBA（Responsible Business Alliance）（※2）行動規範等を参考に、非財務情報（SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項）について整理し作成

○ 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当たる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する17ゴールが当たる場合は、赤字で番号を記載

○ 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載

※1…組織の社会的責任に関する国際規格

※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定